

大仙市簡易水道事業 業務狀況報告書

自 令和 7年10月 1日
至 令和 8年 3月31日

大仙市上下水道局経営管理課

目 次

1 業 務 の 概 況	—————	1
2 経 理 の 状 況	—————	2
3 新事業年度の予算概要と経営方針	—————	8

1. 業務の概況

(1) 業務の概要

令和7年度末の給水状況は、給水戸数が8,582戸で前年度末に比べ208戸減少し、給水人口は20,671人で前年度末に比べ520人減少している。これにより、計画給水人口29,005人に対する普及率は71.26%となっている。

年間総配水量は、漏水等の影響により前年度に比べ76,240m³増加し3,130,373m³、年間総有収水量は、給水人口の減少等により前年度に比べ17,961m³減少し2,073,403m³となった。

これにより、有収率は前年度に比べ2.24ポイント減少し、66.24%となった。

また、一日平均配水量は8,576m³であった。

なお、本年度下半期の給水状況は次のとおりとなった。

事 項	下 半 期	上 半 期	決 算
給 水 戸 数 (戸)	8,582	8,790	8,582
総 配 水 量 (m ³)	1,602,728	1,527,645	3,130,373
有 収 水 量 (m ³)	1,027,330	1,046,073	2,073,403

(2) 工事に関する事項

(ア) 刈和野地区簡易水道事業

本事業は、耐用年数を過ぎた配水管等の経年劣化による漏水事故が増加傾向にあり、水道水の安定供給に支障をきたしているため、配水管等の更新・改良による耐震化率及び有収率の向上により、水道水の安定供給を図るものである。

本年度は刈和野地区配水管仕切弁設置工事及び、配水管改良工事を実施している。

2. 経理の状況

(1) 予算執行状況

イ. 収益的収入及び支出

(単位：円)

区 分	予算	下半期	上半期	決算	備考
収 入	1,240,046,000	634,301,612	609,453,753	1,243,755,365	
支 出	1,120,733,000	510,091,538	564,664,165	1,074,755,703	

ロ. 資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	予算	下半期	上半期	決算	備考
収 入	326,200,000	300,292,000	0	300,292,000	
支 出	935,058,000	348,723,170	561,875,075	910,598,245	

ハ. 貯蔵品支出

(単位：円)

区 分	予算	下半期	上半期	決算	備考
支 出	6,610,000	0	3,998,698	3,998,698	

(2) ー1 損益計算書 (下半期)

(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)

	円	円	円
1. 営業収益			
(1) 給水収益	250,537,784		
(2) その他営業収益	<u>22,423,884</u>	272,961,668	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	68,636,449		
(2) 配水及び給水費	24,127,186		
(3) 業務及び総係費	41,449,829		
(4) 減価償却費	320,680,211		
(5) 資産減耗費	0		
(6) その他営業費用	<u>0</u>	<u>454,893,675</u>	
営業利益			△ 181,932,007
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	0		
(2) 他会計補助金	109,000,000		
(3) 長期前受金戻入	87,413,621		
(4) 補償金	0		
(5) 資本費繰入収益	135,000,000		
(6) 雑収益	<u>1,866,493</u>	333,280,114	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	46,055,351		
(2) 繰延勘定償却	0		
(3) 雑支出	<u>0</u>	<u>46,055,351</u>	<u>287,224,763</u>
経常利益			105,292,756
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>0</u>	0	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>19,377</u>	<u>19,377</u>	<u>△ 19,377</u>
当期純利益			105,273,379

(2) ー2 損益計算書 (令和7年度決算)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

	円	円	円
1. 営業収益			
(1) 給水収益	506,254,286		
(2) その他営業収益	<u>22,876,187</u>	529,130,473	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	186,492,301		
(2) 配水及び給水費	52,307,793		
(3) 業務及び総係費	72,819,222		
(4) 減価償却費	645,089,711		
(5) 資産減耗費	0		
(6) その他営業費用	<u>0</u>	<u>956,709,027</u>	
営業利益			△ 427,578,554
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	0		
(2) 他会計補助金	231,000,000		
(3) 長期前受金戻入	169,480,121		
(4) 補償金	0		
(5) 資本費繰入収益	257,000,000		
(6) 雑収益	<u>3,369,800</u>	660,849,921	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	94,033,420		
(2) 繰延勘定償却	0		
(3) 雑支出	<u>0</u>	<u>94,033,420</u>	<u>566,816,501</u>
経常利益			139,237,947
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>0</u>	0	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>243,958</u>	<u>243,958</u>	<u>△ 243,958</u>
当期純利益			138,993,989

(3) 貸借対照表

(令和8年3月31日)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ. 土地		96,629,382		
ロ. 建物	1,242,184,570			
減価償却累計額	<u>△ 426,097,377</u>	816,087,193		
ハ. 構築物	14,201,374,407			
減価償却累計額	<u>△ 3,949,205,545</u>	10,252,168,862		
ニ. 機械及び装置	2,870,615,705			
減価償却累計額	<u>△ 1,794,093,032</u>	1,076,522,673		
ホ. 車輛運搬具	1,028,004			
減価償却累計額	<u>△ 925,205</u>	102,799		
ヘ. 工具器具及び備品	93,413,000			
減価償却累計額	<u>△ 21,742,020</u>	71,670,980		
ト. 建設仮勘定		49,754,800		
チ. その他有形固定資産		0		
有形固定資産合計			12,362,936,689	
(2) 無形固定資産				
イ. 水利権		300,727,449		
ロ. 電話加入権		0		
無形固定資産合計			<u>300,727,449</u>	
固定資産合計				12,663,664,138
2. 流動資産				
(1) 現金預金			441,417,982	
(2) 未収金			28,423,250	
(3) 貯蔵品			403,048	
流動資産合計				470,244,280
3. 繰延勘定				
(1) 開発費			0	
繰延勘定合計			<u>0</u>	0
資産合計				<u>13,133,908,418</u>

負債の部

	円	円	円	円
4. 固定負債				
(1) 企業債			6,553,362,374	
(2) 引当金				
イ. 退職給付引当金	6,300,000			
引当金合計			<u>6,300,000</u>	
固定負債合計				6,559,662,374
5. 流動負債				
(1) 企業債			568,672,729	
(2) 未払金			69,470,544	
(3) 預り金			43,438,202	
(4) 引当金				
イ. 賞与引当金	4,245,000			
引当金合計			<u>4,245,000</u>	
(5) その他流動負債			0	
流動負債合計				<u>685,826,475</u>
6. 繰延収益				
(1) 長期前受金			5,006,227,748	
(2) 長期前受金収益化累計額			<u>△ 1,737,835,735</u>	
繰延収益合計				<u>3,268,392,013</u>
負債合計				<u>10,513,880,862</u>

資本の部

	円	円	円	円
7. 資本金				
(1) 資本金			2,442,868,764	
資本金合計				<u>2,442,868,764</u>
8. 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ. 受贈財産評価額		0		
ロ. 寄附金		0		
ハ. その他資本剰余金	33,315,867			
資本剰余金合計			<u>33,315,867</u>	

(2) 利益剰余金	円	円	円	円
イ. 減債積立金		0		
ロ. 利益積立金		0		
ハ. 建設改良積立金		0		
ニ. 当年度未処分利益剰余金		<u>143,842,925</u>		
利益剰余金合計			<u>143,842,925</u>	
剰余金合計				<u>177,158,792</u>
資本金合計				<u>2,620,027,556</u>
負債・資本金合計				<u><u>13,133,908,418</u></u>

3. 新事業年度の経営方針と予算概要

1 経営方針

基本理念に掲げた「安全で安心な水道水の安定供給と持続」を目指し、以下の4点を基本方針として、大仙市の水道のあるべき姿の実現に取り組んでいく。

また、中長期的な展望に立った施策を実施するため、毎年、決算時には、実施の状況及び効果を分析する。

- ・事業経営と業務の効率化
- ・良質で美味しい水道水の提供
- ・強靱かつ効率的な管路への改良
- ・人材育成と活力のある組織づくり

2 業務の予定量

事 項	R 8	R 7	増 減
給 水 戸 数 (戸)	8,833	8,845	12
総 配 水 量 (m ³)	2,593,179	2,615,726	22,547
有 収 水 量 (m ³)	2,074,543	2,092,580	18,037

3 予算概要

(収益的収入及び支出)

(収 入)

第1款 簡易水道事業収益	1,226,601 千円
第1項 営 業 収 益	580,773 千円
第2項 営 業 外 収 益	645,827 千円
第3項 特 別 利 益	1 千円

(支 出)

第1款 簡易水道事業費用	1,128,910 千円
第1項 営 業 費 用	1,024,116 千円
第2項 営 業 外 費 用	98,794 千円
第3項 特 別 損 失	1,000 千円
第9項 予 備 費	5,000 千円

(資本的収入及び支出)

資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額575,823千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額28,182千円、減債積立金190,000千円、当年度分損益勘定留保資金357,641千円で補てんするものとする。）。

(収 入)

第1款 資 本 的 収 入	303,227 千円
第3項 企 業 債	301,500 千円
第4項 補 償 金	1,727 千円

(支 出)

第1款 資 本 的 支 出	879,050 千円
第1項 建 設 改 良 費	310,369 千円
第2項 企 業 債 償 還 金	568,681 千円